

クロームブック持ち帰りの際のルール

クロームブックは、みなさんが、「^{まな}学びたいことを学ぶ」「^{がっこうせいかつ}学校生活をよりよくする」「^{なかま}仲間と^{かか}関わり合う」ための^{ぶんぐ}文具の一つです。おうちに^も持ち帰ったときも、^{がっこう}学校で^{つか}使っているときと^{おな}同じようにルールを^{まも}守って^{たいせつ}大切に^{つか}使いましょう。

クロームブックは、

- ・^{たいせつ}大切に^{つか}使いましょう。
- ・自分のアカウントでログインし、^{とき}やめる時は、^{かなら}必ずログアウトしましょう。
- ・^{せんせい}先生や^{うち}お家の^{ひと}人の^{しじ}指示をよく^き聞き、^{まも}ルールを守りましょう。^{まも}守れないときは、クロームブックを^{しょう}使用できなくなります。

1 ^{もくてき}目的

^{がっこう}学校から^{もち}持ち帰るクロームブックは、^{がくしゅうかつどう}学習活動のために^{つか}使うことが^{もくてき}目的です。^{がくしゅうかつどう}学習活動に関わること以外^{いがい}に^{つか}使いません。

2 クロームブック^{しょう}使用の^{ちゅうい}注意点

^{うちが}お家以外では^{しょう}使用しません。

^お落としたり、^{みず}水にぬらしたり、^{つち}土や^{すな}砂の上においたりしないように気をつけます。

^{がめん}画面には^{ゆび}指などでふれます。鉛筆などでふれたり、^{らく}落書きしたり、^ま磁石をつけたりしないようにします。

^{もの}物を^{うえ}上に^お置かないようにします。

^{じゅうでんようりょう}できるだけ^ま充電容量が50%以下になる前に^ま充電してください。

3 ^{ほかん}保管について

^{いえ}家の人^{ひと}の^め目の届くところに^お置いておきます。^{いえ}家の人とよく^{そうだん}相談してください。

4 ^{あんぜん} ^{つか}安全に使うために

- ^{がくしゅう} ^{かんけい}学習に関係のないウェブサイトにはアクセスしません。
- 「^{こじんじょうほう} ^{なまえ} ^{じゅうしょ} ^{でんわばんごう}個人情報(名前・住所・電話番号など)」や「ほかの人がつくったもの」は、インターネット上に絶対に出しません。
- ^{あいて}相手にいやな思いをさせたりすることを^{ぜったい} ^か ^こ絶対に書き込みません。SNSは^{しよう}使用しません。
- ^{だれか} ^{さつえい} ^か ^と ^{かなら} ^{あいて} ^{きよか}だれかを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず相手の許可をとります。撮影した^{さつえい} ^{しゃしん}写真は、むやみにインターネット^{じょう}上に出しません。
- ^{がくしゅうもくてきがい} ^{じぶん} ^{ひと} ^{しゃしん} ^と学習目的以外で、自分やほかの人の写真を撮りません。
- クロームブックを^{たにん} ^か他人に貸したり、^{つか}使わせたりしません。
- インストールやダウンロードは^{ぜったい}絶対にしないでください。すでにあるアプリは、^{さくじょ}削除しないでください。^{せってい}設定^かを変えないでください
- デスクトップのアイコンの^{なら} ^{かた} ^{いち} ^{はいけい} ^{がぞう} ^{いろ}並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの^{せってい} ^{へんこう} ^{せんせい}設定の変更については先生^{しゅうり} ^{ひと} ^{つか}や修理する人が使いにくくなるので、^か ^{つか}勝手に変えないでください。
- ^{じぶん}自分のアカウント (IDとパスワード) は、^{ほか} ^{ひと} ^{おし}他の人には教えません。

5 ^{けんこう}健康のために

- クロームブックを使うときは、^{ただ} ^{しせい} ^{がめん} ^{30cm}正しい姿勢で画面から30cmを離して使いましょう。
- ^{ふん} ^{いちど} ^{びょうていど} ^{とお} ^{けしき} ^み ^め ^{やす}30分に一度(20秒程度)は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませましょう。「ビジョントレーニング」を積極的にいきましょう。

6 ^おトラブルが起きたら

- ^{さいきどう}再起動をすると、もとに戻るときがあります。
- クロームブックや^{ふぞくひん} ^{はそん}付属品を破損、またはなくしてしまったときには、^{がっこう} ^{れんらく} ^かすぐに学校へ連絡してください。代わり^{いちじてき} ^かのクロームブックを一時的に貸します。